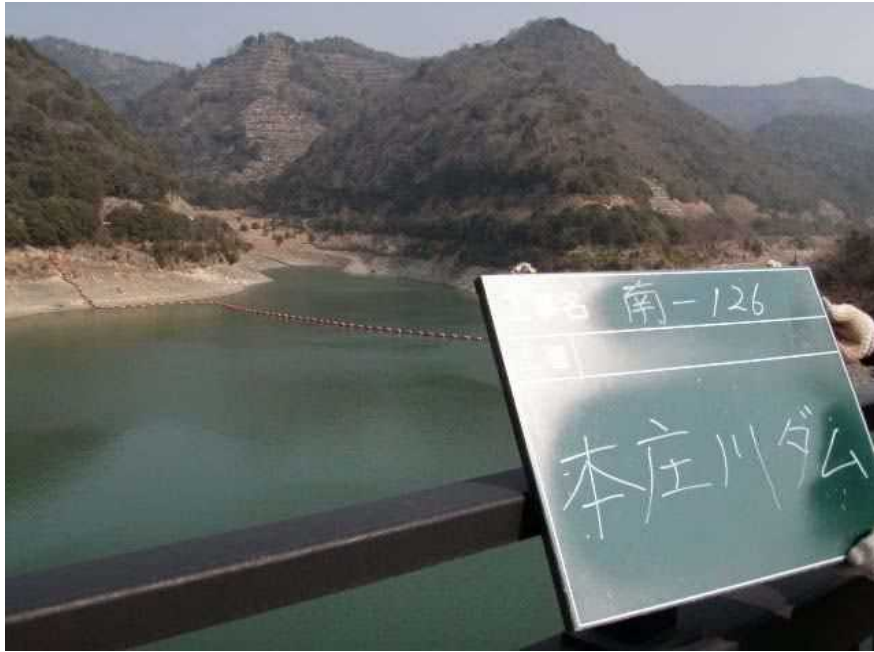


ため池実態把握の調査票

調査番号	南-126	地域条件	中山間指定		条件不利地	
ため池名	ほんじょうがわだむ 本庄川ダム		所在地	南あわじ市阿万上町		
管理団体	洲本土地改良事務所			確認者	[REDACTED]	
管理者		電話番号		確認日	2011年2月7日	
改修履歴	年度	事業名	年度	事業名	年度	事業名
		チェックポイント	評価			特記事項
聞き取り調査	管 理 状 況	日常的な維持管理	草刈り	年 回程度	時期：必要なし	
			堤体の補修	実施している		
			取水施設の補修	実施している		
			洪水吐の補修	実施している		
		管理組織体制	組織有無	有		
			戸数	419 戸		
			管理の見通し	10年後も同じ		
		防災体制	監視員	有		
			点検頻度	1回／1 月		
			連絡網	有		
			緊急資材	無		
		安全施設	安全柵	有(良)		
	危険看板		無			
	利 用 状 況	かんがい利用	かんがい利用有無	有		
			利用無しの原因	その他		
			受益戸数	419 戸		
			受益面積	246.9 ha		
			ほ場整備の有無	有		
			利 用 見通し	10年後も同じ		
		その他利用	利用の有無・用途	無	(養魚等)	
そ の 他	要 望	改修要望	無			
		その他				

直接調査(漏水等聞き取り併用)	老朽度 (危険度)	堤体	前法浸食	無		
			後法崩壊	無		
			漏水	無		
			沈下	無		
		洪水吐	沈下	無		
			ひび割れ	無		
			破損	無		
			漏水	無		
			通水痕跡	無		
			嵩上げ	無		
		取水施設	断面閉塞	無		原因:
			ゲート操作	良		
			破損	無		
			漏水	無		
		池周囲	緊急放流	可		緊急放流:1日で水位を概ね1m以上下げられる能力
	山腹崩壊		無			
	倒木の流入		無			
	施設諸元	堤体	直下流人家有無	無	貯水量:1720000m ³	
			貯水量	m ³		
			堤体延長	184.00 m		
			堤高	47.65 m		
			天端幅	5.90 m		
			法面勾配	上流 1: 0.00 下流 1: 0.80		
		洪水吐	道路指定	市道 路線名 :	<ul style="list-style-type: none"> ・常用洪水吐1400φ ・非常用洪水吐クレスト自由越流12.5m×2 	
			箇所数	箇所		
			水路幅	上幅 底幅		
			水路高	m		
型式			越流堰			
取水施設		構造	コンクリート	取水塔 シリンダーゲート600φ 底樋 ジェットフローゲート 400φ100φ×3		
	箇所数	箇所				
	土砂吐	(口径 mm)				
	取水1	型式				
		構造				
		口径	mm			
	取水2	型式				
構造						
口径		mm				



南-126本庄川ダム
全景



上流全景



下流全景



南-126本庄川ダム

天端幅

5.90m



前法



後法



南-126本庄川ダム

取水塔

本庄川ダムの概要

このダムは、洪水調節、かんがい用水ならびに水道用水の供給を目的として、兵庫県と淡路広域水道企業団の共同事業によって建設された多目的ダムである。

ダム諸元		取水放流設備諸元	
位置	兵庫県三原郡南淡町阿万上町	取水形式	鋼製シリンダーゲート
集水面積	3.4 km ²	門数	1門
総貯水容量	1,720,000 m ³	呑口管径	φ600 mm
型式	直線式コンクリート重カダム	取水量	0.247 m ³ /秒
堤高	47.65 m	放流型式	ジェットフローゲート
堤頂長	184.00 m	口径	φ400 mm×1門, φ100 mm×3門
堤体積	105,300 m ³	最大取水量	1.482 m ³ /秒
着手	平成元年度	完成	平成 年度

堤体断面図

堤体下流面図

克服し農林水産省の補助事業としてダムの竣工を見ました
 ここに事業の概要を記し後世に遺すと共にこのダムが阿万地域住民の憩いの場として親しまれ「人和して水豊かなり 水豊かにして人和むし」の言葉どおり 人々が豊かに暮らせる豊穰の地の 宝の水櫃として子々孫々まで活用されることを祈念しここに記念碑を建立する
 地域 南淡町阿万上町 下町 佐野町
 塩屋町 中西町 吹上町
 西町 東町 丸田町
 事業概要
 受益面積 灌漑 二百四十七ヘクタール
 防炎 二百十八ヘクタール
 水道用水供給 日量 二千立方メートル
 堤高 四十七・六五メートル
 堤長 百八十四メートル
 事業費 百十億円
 施工期間 自 昭和六十年 至 平成十年 度
 平成十年九月
 兵庫県知事
 目録 後見



南-126本庄川ダム

洪水吐



安全柵

(良)



南-126本庄川ダム位置図

